

榊湖から車山や蓼科などの周辺エリア全体として、しいては信州全体としていかに全国・海外に向けて魅力を伝えていくかが勝負だと思えます。今ここにある自然、高原リゾートは他のどこと比べても引けをとりません。そんな中で働けることに誇りを持って日々邁進してきたいと考えております。最後になりますが是非お近くまでお越しの際には世界最大規模を誇る当蓼科ディベア美術館、及び緑豊かで魅力満載の高原リゾートに足をお運び頂ければ幸いです。ここで働く人々の笑顔を是非見に来てください。私もその中の一人として皆様を心からおもてなしさせていただきます。

蓼科に対する想い

佐藤 桂一 (蓼科)

みなさん、はじめまして。
私はこの立科でペンションを営んでおります佐藤と申します。

2年前に温暖な千葉県より家族4人で越してきました。予てからの夢であったペンション経営を実現させる為に色々な土地を訪れて、自然豊かで人々の温かさ
に惚れ、立科の地を選びました。約二年
住んで色々と肌で感じ改めて立科の良さ



を実感しています。千葉に住んでいたなら経験出来ないような事を体験させて頂いています。

「新緑の美しい春」

「高山植物豊かな夏」

「山を彩る紅葉の秋」

「息も凍りつくような寒い冬」

こんなに肌で四季を感じられる事に幸せを感じています。まあ慣れない寒さには冬は大変な思いも多々ありますけど...。それだけ春の訪れが嬉しくも、楽しみであります。

そんな素敵で魅力たっぷりな立科町でペンションを営みながら宿泊して頂いたお客様に肌で感じてもらい、良さを伝えて何度も足を運んでもらえたらと思っています。

のびのびと楽しそうにしている我が子を見てると立科に越して来て本当に良

かったと思います。

妻 佐藤 淑美

子どもの頃に家族で旅行をした立科にまさか住む事になるとは思ってもいませんでした。千葉とは全く違う山の生活。不安もありましたが、この土地へ来て二年、未だに驚きと感動の繰り返し。こんなにも四季を感じた事がないと思う程、自然を満喫しています。小学生の息子たちも、すっかり山の生活に慣れ、寒い雪の中でスキー、スノーボードを楽しんでいます。この素晴らしい自然を、来て頂いたお客様にも伝わる様、楽しんで過ごしたいと思えます。

長男 佐藤 太一

千葉の学校では習わない事が、たくさんあります。クラスで飼っているポニーのお世話や、田植え、冬はスキーをすぐく楽しんでいきます。スキーやスノーボードをもっと練習してインストラクターになるのが目標です。

次男 佐藤 草汰

ぼくは、立科に来て楽しい事がいっぱいあります。春と夏はお父さんと、よく釣りに行きます。冬はスキーやスノーボードが楽しみです。友達も沢山出来ました。学校の給食もおいしいです。

ただ、学校や家の近くに本屋さんや、レンタルビデオ屋さんが無いのが悲しいです。

平成25年度 成人式実行委員募集！自分たちの手で成人式を創ろう!!

立科町が開催する成人式は、新成人自らの手によってアトラクションの企画・運営を行う実行委員会形式で行う予定です。成人式を思い出に残る素晴らしい式にするために実行委員を募集します。

- 対象者 平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれの方
- 募集人数 5～7名程度
- 応募締切 平成25年5月24日(金)
- 応募方法 電話、メールのいずれかの方法で中央公民館まで。教育委員会窓口へお越しいただいても結構です。住所・氏名・連絡先・生年月日をお知らせください。



お問い合わせ先 立科町中央公民館 TEL. 56-2311 E-mail kouminkan@town.tateshina.jp